日本に暮らす
外国人女性の
産前産後サポートと
多文化共生子育て

Mother's Tree Japan

特定非営利活動法人 Mother's Tree Japan

ちがうをみとめる
ちがうをこえる
ちがうをたのしむ

日本に暮らす外国人女性の出産と子育てをサポートしています

事務局長ごあいさつ

海外で暮らして子育てをするということは、想像以上の冒険です。
1つのゴムボートに乗りこんで自分達の国の旗を握りしめながら、
海原を航海していくような感覚です。まして出産という、
お国の風習や宗教の影響を色濃く強く受ける人生の一大イベントを異国で迎え、
その地で子どもを育てていくことの大変さは想像に難くありません。
言葉が通じない中で子育てに奮闘した当時の母の姿が外国人ママの姿と重なり、
つい声をかけてしまいます。それがこの活動の原点です。

理事長
つぼのや　まさゆき
坪野谷 雅之

銀行員として香港・ロンドン10年の海外勤務を経験。退職後は立教大学総長補佐、立教セカンドステージ大学の設立　教員として15年勤務し、現在も数多くの社会貢献プロジェクトに参画。

事務局長
つぼのや　ともみ
坪野谷 知美

理事長の家族帯同で海外で育つ。早稲田大学を卒業後乳児保育、子育て支援、産前産後サポートに携わる。2020年に理事長と共に特定非営利活動法人 Mother's Tree Japanを設立。

プレスリリース

- **クーリエ ジャポン 2022年7月27日**
  【私たちが一歩を踏み出す理由】
  在日外国人女性の妊娠・出産支援が、日本を「居心地のよい社会」にする
- **たまひよオンライン 2022年10月26日**
  日本で暮らす外国人のお母さんと日本人のお母さんの「多文化共生子育て」をめざして
- **NHKすくすく子育て 2022年12月3日放映**
  「日本で暮らす外国人の子育て」

わたしたちについて

2020年に活動をスタートした、日本に住む外国人女性の産前産後に寄り添って安心　安全の中で出産　子育てをスタートできるようにサポートする特定非営利活動法人です。
助産師・保健師・保育士・産前産後ケアの専門家、そして10言語の外国人スタッフ30名が一緒に活動内容を考えて、外国人妊産婦に真に寄り添うサポートをしています。

なぜ外国人女性のサポートが必要なのか

日本にはさまざまな国の外国人の方、特に若年層の方が多く来日して日本で働きながら子育てをスタートさせています。日本人でも大変なお産、まして言葉や文化の違い、祖国を離れての出産は想像以上にストレスがかかります。また、日本の届出や保育システムはとても複雑なので、それも大きな壁となり、中には仕事を続けられなくなることもあります。私たちはそのストレスを一緒に乗り越えて、安心して新しい命を産み、地域や職場に繋がれるまでのサポートを提供しています。

Reason 1

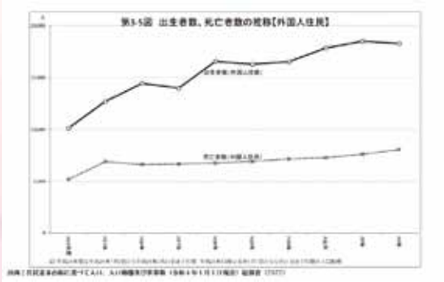
平成29年
日本における外国人（両親とも外国人または母が外国籍）の
日本人2.15%にくらべて **死産率2.99%** **1.39倍**

（公益社団法人母子保健推進会議（2020)より）

Reason 2

増え続ける外国人ママの日本での出産

（総務庁2022資料）



Reason 3

外国人女性の子育ての悩みトップ5

1. 親同士の交流がない
2. 子育てで不安なことなどを相談できる人がいない
3. 言葉が通じる小児科がない
4. 入院中に言葉が通じなかった
5. 文化や習慣の違いなどを理解してもらえない

（平成28年 豊島区外国人区民意識調査報告書より）

なぜ私たちがサポートするのか

この活動を始めたのは、海外で育ち、言葉が通じない中で苦労して育ててくれた母親の姿をみていた事務局長の強い思いから「自分ごと」として始まった活動です。その想いに共鳴した日本でお産や子育てを経験した外国人メンバーが集まって、単なる「通訳」としてではなく当事者の一人として、言葉の壁だけでなく様々な不安や気持ちに寄り添いながら活動しているのが、私たちの活動の大きな特徴です。

大切にしていること

私たち日本人にとって多文化共生社会はこれからの大きな挑戦です。外国人の方のサポートというと多言語化すればＯＫと思ってしまったり、日本のやり方を一方的に教えるサポートになりがちなのですが、言葉の壁だけではなく、その文化・風習・習慣を大切にしながら、当事者の声に耳を傾けて必要なことを「一緒に」考えていく活動を心がけています。そこから本当のサポート、真の寄り添い、多文化共生が始まると私たちは考えています。

私たちの活動の特徴

お産に必要なツールは 10 か国語、寄り添いサポートは特に日本で急増しているミャンマー、ネパール、バングラディッシュをはじめとする６ヶ国出身のスタッフがサポートに当たっています。また行政や病院からの要請だけではなく、外国人ママ本人からの要請に応えてサポートをしているところが大きな特徴です。心や身体のこと、文化の違いのこと…メンバーたちがまずは丁寧に耳を傾けながら、行政や病院への付き添い、必要なら他団体に繋げる中で、本当に当事者が必要としているサポートができるように心がけています。

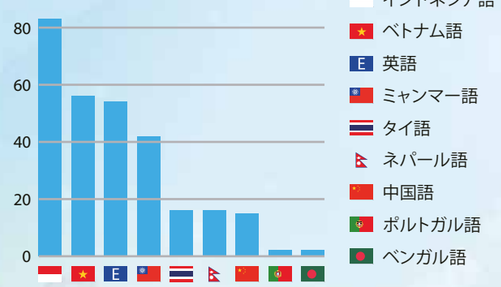
活動概要

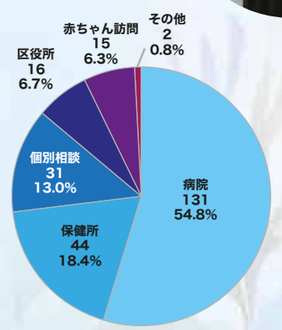
- 月1回のオンライン母親相談会
- 指差しによるコミュニケーションツールの開発
- 病院や保健所、届出などの付き添い・関係機関への橋渡し
- オンライン個人相談
- 母親サロンなどのイベント
- 開催保健所・医療機関への啓蒙活動
- お産情報セットの発送
- 多文化共生子育てイベント

活動実績

2020年度（コロナ禍）	外国人ママのための産前産後に役立つ動画配信（月2回）
2021年度	母国語による母親教室　227人 (オンライン母親教室、子育て相談会、オンライン相談など) LINE SNS相談　183人
2022年度上半期	母国語による母親教室　299人 (オンライン母親教室、子育て相談会、オンライン相談など) LINE SNS相談　141人 付き添いサポート　54人
2023年10月 ～2023年9月	対面での相談会・勉強会　281人 オンライン相談会　512人 付き添いサポート　239件 LINE相談　679件 お産情報セットの配布　273セット

お産情報セットの言語別配布数





付き添いサポート目的別件数

病院	保健所	個別相談	区役所	赤ちゃん訪問	その他
131	44	31	16	15	2
54.8%	18.4%	13.0%	6.7%	6.3%	0.8%

受賞歴

- としまNPO推進協議会第14回社会貢献見本市渡辺建設賞受賞（2020年8月22日）
- 東京商工会議所としまイノベーションプランコンテスト2020 ニュービジネスプラン部門審査員会特別賞受賞（2021年3月31日）
- 東京商工会議所第２回としま社会貢献活動大賞（はばたけ！部門）受賞（2021年3月28日）

利用者さんから

タイから来た

イウちゃんと旦那さん

（コロナ禍で帝王切開で出産）

妻が大変お世話になりました。
素晴らしい活動です！
これからも応援しています。

ミャンマーから来た

ナンキンさん

（コロナ罹患しながら帝王切開で出産）

付き添いと寄り添い、ありがとうございました。
日本のお母さんだと思って心から感謝しています。

インドネシアから来た

Sri さん

（言葉の壁で２回転院　自然分娩で出産）

妊娠の時の付き添いから産後検診までサポートして
もらい本当に助かりました。感謝でいっぱいです。

サポートしてくれるボランティアさんから

サムジャナさん（ネパール）

こんにちは。私はネパール人ボランティアのサムジャナです。特定非営利活動法人 Mother's Tree Japanには初期から関わっています。Mother's Tree Japanは日本語をわからない女性にとって神様の様な存在です。

ジュライさん（ミャンマー）

特定非営利活動法人 Mother's Tree Japan の活動は外国人の女性にとって海外で暮らしていても、いつでも相談できる友人がそばにいるようなものです。ボランティアとして参加できて、大変光栄です。

Wix かおりさん（英語）

Mother's Tree Japanの活動は自国を離れ日本で頑張っている女性の心と身体を温かくサポートする活動です。英語のボランティアの活動が毎回皆さんから元気を貰って居ます！異文化交流の素晴らしい活動です。

レナさん（タイ）

外国人ママにとってMother's Tree Japanは、寄り添い、いつでも頼れる母親です。
イベントに参加するだけでホッとするのに、ボランティアとして活動できてとても光栄です。

私たちの活動を応援してください

私たちの活動は、理念や活動内容に共感していただいた皆様からのご寄付や助成金等に支えられています。
私たちの活動は当事者負担はいただいていません。
なぜなら、日本に住んでいる日本人のお母さんたちが当たり前に受けられるサポートを、同じ日本に暮らし、
日本の社会で一緒に子供を育てていく外国から来たお母さん達にも
同じように無償で提供したいと言う想いがあるからです。
例えばお医者さんや助産師さんが話していることを当たり前に理解できた上でお産に臨める…
保健師さんに産後の心身や赤ちゃんのことを当たり前に相談できる…
お産や子育てに必要な情報を当たり前に受け取れる…
そんなサポートが当たり前になる社会を目指しています。

企業・法人サポーター

私たちの活動を SDGs の取り組みの一環としてサポートしてくださる企業を募集しています。

サポーター特典

- パンフレットや WEB サイトに企業ロゴを掲載
- CSR レポートに掲載できる写真やデータのご提供
- 社員の妊産婦さんへの継続サポート (詳しくはお問い合わせください)
- 勉強会やワークショップへの講師派遣

個人サポーター（ご寄付・マンスリーサポーター・会員）

メールと定期レポート報告を通して私たちの活動をご報告いたします。

ボランティアとして応援

事務、動画制作、通訳、翻訳、イベントのお手伝い、小物制作など
得意分野を生かして私たちの活動に参加しませんか。

お問い合わせ

mail motherstreejapan@gmail.com

tel 070-8597-2340

特定非営利活動法人 Mother’s Tree Japan 事務局長 坪野谷まで

私たちの目指す社会・未来

主な活動拠点である豊島区とは
行政や保健所、子供家庭支援センター、地域の団体と連携して、
ワンストップでたらい回し感なく、孤立させることなくサポートをする形
「豊島モデル」を作ってきました。
このモデルをさらにブラッシュアップしながら、
他団体や企業と連携して全国にナレッジとして提供していきたいと考えています。
地域みんなで「やさしい隣人」として一緒に子育てを楽しんでいける多文化共生子育て、
そしてその中で育つ国際的な感覚を当たり前に身につけた子供たちが
育っていく社会を目指しています。

ご寄付先

ゆうちょ銀行　〇一九店　当座預金　0293636
Mother's Tree Japan

GMOあおぞらネット銀行　法人第二営業部　普通預金　1516998
特定非営利活動法人 Mother's Tree Japan 寄付金受取口座

Mother's Tree Japan

団体設立 2020年6月

特定非営利活動法人 Mother's Tree Japan

〒171-0044
東京都豊島区千早 4 丁目 38 番 5 号ホリモトビル 101
070-8597-2340
motherstreejapan@gmail.com

HP
Facebook